



経営企画室 広報・デザイン G
東京都大田区仲池上 2-9-4

アルミニウム材の面取りに最適 定置式面取り機 ポータブルベベラー「EPB-03」

日東工器株式会社(社長 小武尚之)は、アルミニウム材加工に適した定置式面取り機※ **ポータブルベベラー「EPB-03」**を開発、5月から販売します。当社は、既に軟鋼材の面取り加工用として定置式ポータブルベベラー「EPB-02」を販売しています。今回、定置式面取り機の第2弾として、市場から多くの要望が寄せられていたアルミニウム材を面取り加工できる新たな機種を発売するものです。

当**ポータブルベベラー「EPB-03」**は、新たに縦型フェイスミル方式を採用して精度を上げ、満足の得られる滑らかな仕上がりを実現しました。また、インバータ制御によりモータの回転数を材質に合わせて自在に調整でき、各種専用チップ(別売品)を用いることで、アルミ以外に鉄、ステンレスの面取り加工も可能です。

標準価格は1台 498,000円(税別)、年間200台の販売を見込んでいます。

【特徴】

- 1. アルミニウムの滑らかな面取り加工が可能**
面取り量は最大 C3 まで
- 2. ワークに傷をつけないスライドプレート式**
スライドプレートに部材(ワーク)を押し付けながら作業するため、ワークを傷つけません
- 3. 加工面の仕上がりがきれい**
3枚刃の縦型フェイスミル方式とインバータ制御によって、滑らかな仕上がりを実現
- 4. ダストボックスつき**
飛散防止構造で、ほとんどの切粉はダストボックスで回収され作業環境がクリーン
- 5. 安全重視の機能**
スライドテーブルが開いた状態では、スイッチを押してもモータが回転しない安全設計

※ 面取り機 = 機械部品や金型部品など、金属の端面を面取りするための切削加工機です。面取り機には、①加工する部材(ワーク)を固定し、面取り機本体を移動させる携帯式②面取り機本体を固定し、部材(ワーク)を移動させる定置式の2つのタイプがあります。定置式は小物部品の加工に適しています。



日東工器株式会社 ポータブルベベラー「EPB-03」

【仕様】

型式	EPB-03
電源	AC200V 三相 50/60Hz
定格出力	230 W
定格電流	1.1/0.81 A
定格時間	連続
無負荷回転数	1,300~7,700 min ⁻¹ (インバータ制御)
面取り能力	最大 アルミ C3、鉄 C2、ステンレス C1
面取り角度	45 °
加工物最大長さ	350 mm ※1
加工物最小厚さ	6 mm ※2
キャブタイヤコード長	4.5 m
本体寸法	667mm(W) × 283mm(H) × 301mm(D)
本体質量	40 kg
標準付属品	六角棒スパナ 3mm:1 本 スパナ T-15F:1 本 アルミ用チップ 3 枚(ホルダー装着)

※1 スライドテーブルを固定し、ストッパを外すと 350mm 以上の長尺物も可能

※2 別売りの薄板ガイド Ass'y 取り付けにより板厚 3mm から対応可能

以上